

「開館3周年記念特別展 TRIO パリ・東京・大阪 モダンアート・コレクション」 スイーツコラボ情報のご紹介

2024年9月14日(土)～12月8日(日) / 大阪中之島美術館 4階展示室

大阪中之島美術館(所在地:大阪市北区)は、「開館3周年記念特別展 TRIO パリ・東京・大阪 モダンアート・コレクション」を、2024年9月14日(土)～12月8日(日)の会期で開催します。

本展のコラボレーション企画として、菓子・料理研究家の山本ゆりこさんと大阪中之島美術館 1階 カフェレストラン「ミュゼカラト」とのスイーツプロジェクトや、「キル フェ ボン」とのコラボタルトなどが決まりましたのでご紹介します。概要は以下の通りです。

山本ゆりこ×ミュゼカラト×大阪中之島美術館 TRIOによるコラボスイーツプロジェクト

▼コラボメニュー①

トリオ〈空想の庭〉の作品からインスピレーションを受け考案されたタルト

ラウル・デュフィ《家と庭》より庭園をイメージしたお皿に。

辻永《椿と仔山羊》からは椿をイメージしたソースと山羊のチーズを使ったアイスに。

アンドレ・ポーシャン《果物棚》からは洋梨やブドウが棚に並んでいるようなイメージのタルトに。

そしてタルトの形はTRIO展にちなんで三角形にしました。三作品より連想されるイメージを一皿のデザートに仕上げました。

タイトル: 庭園に広がる洋梨のタルト～果物棚へのオマージュ～
芳醇なシェーブルのアイスと一緒に

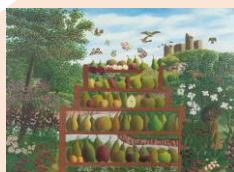
販売期間: 2024年9月14日(土)～12月8日(日)

※1日限定10食

※予約不可

販売店舗: 大阪中之島美術館 1階 カフェレストラン ミュゼカラト

価格: 2,200円(税込)



トリオ〈空想の庭〉



▼コラボメニュー②

6日間限定のレア企画！TRIO展コラボアフタヌーンティー

三岸好太郎、サルバドール・ダリ、マルク・シャガールのトリオ〈夢と幻影〉をテーマに構成されたアフタヌーンティーセットです。ユダヤ人のシャガールのプレートはユダヤ教に基づく伝統的な食文化を。三岸好太郎のプレートは展示作品からインスピレーションを受け、水色の空と雲、空高く羽ばたく蝶を。スペイン人のダリのプレートは、太陽の恵み豊かなスペインの食文化と食対する彼の独特な世界観を表現しました。

タイトル：TRIO展コラボアフタヌーンティー ～〈夢と幻影〉の作品より～

販売期間：2024年12月3日(火)～12月8日(日)

※1日限定10食

提供時間：13:00～19:30 ※予約可

販売店舗：大阪中之島美術館 1階 カフェレストラン ミュゼカラト

価格：5,500円(税込)



▲1段目(三岸好太郎)



▲2段目(ダリ)



▲3段目(シャガール)



フランス老舗紅茶「ダマンフレール」と味わうアフタヌーンティーセット

▼TRIO展スペシャルスイーツ会

TRIO展のために特別に作られたアフタヌーンティーセットを、考案者である菓子・料理研究家の山本ゆりこさんとともにいただきます！〈夢と幻影〉のトリオがお皿の上ののるまでのアイデアやそれぞれのレシピ、さらには食からアートに切り込む山本ゆりこさんの独創的な活動について、少人数でお聞きする特別な機会です。

開催日時：2024年12月5日(木)16:00～18:00 (LO17:30)

販売店舗：大阪中之島美術館 1階 カフェレストラン ミュゼカラト

定員：30名

参加費：9,000円(税込、アフタヌーンティー、チケット料金込)

参加方法：事前のチケット購入：9月14日(土)より展覧会公式チケットサイト(etix)にて販売予定

▼特別講演会「芸術家が愛したスイーツ TRIO展スペシャル」

どんなものを口にしていただろうと想像すると、有名な芸術家たちが身近な存在に感じられるかも？本講演会では、芸術家が暮らした地域や時代の食を丁寧に調査し、再現可能なレシピとして紹介している山本ゆりこさんをお迎えして、マティス、ピカソ、ダリなどのTRIO展出品作家を中心に、彼らが口にしたであろうスイーツや彼らをとり巻く食文化について語っていただきます。小川学芸員（モディリアーニ展 [2022年]、モネ展 [2024年] 担当）による作家・作品の解説も交えながら、芸術家と食のおいしい関係をひもときます。

開催日時：2024年12月5日(木)14:00～15:20

登壇者：山本ゆりこ（菓子・料理研究家）、小川知子（大阪中之島美術館 研究副主幹）

会場：大阪中之島美術館 1階ホール

定員：150名（先着順）※事前申込不要

参加費：無料 ※本展覧会観覧券（利用後の半券可）が必要です。当日、ご提示願います。

※ 2階ミュージアムショップにて、山本ゆりこ氏の関連著書を販売予定です！

菓子・料理研究家 山本ゆりこプロフィール

パリで製菓や料理を学び、12年間暮らした中で、フランスやヨーロッパ諸国の食を研究、著書は30冊を超える。『栄養と料理』の人気連載「芸術家が愛した食卓」や芸術家とスイーツについて綴った『芸術家が愛したスイーツ』（ブロンズ新社）を執筆し、芸術家と食の関わりに造詣が深い。

〈山本ゆりこさんからのコメント〉

大阪・東京・パリ3都市の近代美術館が持つ貴重なアートコレクションを各館からひとつずつ選出し関連づけて展示するという斬新なアイデアに刺激を受け、山本ゆりこ、ミュゼカラト、大阪中之島美術館のトリオによるコラボスイーツプロジェクトが誕生しました。私の持つ知識と経験に大阪中之島美術館の専門的なデータが加わり、川端料理長が柔軟に受け止めながら組み立てられたスイーツたち。展示作品に彩りを添える、私たちトリオの「食のアート」をぜひこの機会にご賞味ください。

ミュゼカラト 料理長 川端健太（かわばた・けんた）プロフィール

2010年辻学園調理・製菓専門学校卒業。同年、大阪心斎橋『リュミエール』に入社。グループ店などで研鑽を積み調理責任者を務める。2023年大阪中之島美術館“ミュゼカラト”開業時より支配人兼料理長を務める。リュミエールグループの統括製菓長も兼任する。辻学園非常勤製菓講師。

〈川端料理長からのコメント〉

今回のTRIO展でのコラボメニューでは作者の絵や、出身地、好きな食べ物などいろいろな角度から議論しアフタヌーンティーと特別デザートを考案する事が出来ました。私一人では到底思いつかなかったと思います。菓子・料理研究家の山本ゆりこ様の豊富な知識と大阪中之島美術館の頭脳、そして私の料理人としてのアイデア、まさしくトリオなデザートをこの期間にお楽しみください。

大阪中之島美術館 1階 カフェレストラン | ミュゼカラト (Musée KARATO)

"ミュゼカラト"では、ゆったり128席のくつろぎ空間で、彩り豊かなメニューをご用意しております。オールタイムのお食事はもちろん、デザートセット、アフタヌーンティーセット、アルコールもお楽しみいただけます。

カフェレストラン ミュゼカラト (Musée KARATO)

営業時間：11:00～21:00（ラストエントリー 19:30）

※終日営業/ラストオーダー20:30

定休日：不定休

席数：128席（テラス席20席、個室10席含む）

TEL：06-6940-7025

ホームページ：<https://musee-karato.com>



TRIO展×キル フェ ボン コラボレーションタルト

パリ、東京、大阪の3つの美術館の所蔵作品をTRIOで紹介する展覧会「TRIO パリ・東京・大阪 モダンアート・コレクション」。キル フェ ボンでは本展の開催を記念して、34あるテーマのうちのひとつ〈空想の庭〉をコンセプトに、タルトの中に「キルフェボンガーデン」を表現しました。

発売期間：2024年9月14日（土）～10月31日（木）

発売店舗：キル フェ ボン グランフロント大阪店・浜松・静岡・京都・仙台・福岡
※福岡のみ10月1日（火）～31日（木）の販売予定

価格：piece 1,188円 / whole(25cm) 11,880円（税込）

新作「キルフェボンガーデン ～ブルーベリーチーズ風味～」

色鮮やかなブルーベリージャムにクリームチーズを入れて焼き込んだパウンド、甘酸っぱいミックスジャムとチーズクリームを重ね、はちみつソースとフレッシュなベリーを飾りました。

ハーブやエディブルフラワーを用いて、自然が織りなす美しい草花を模しています。香り立つ草花や果実の芳醇な香りを連想させるタルトに仕上げました。一口ごとに変わる多彩な味わいをお楽しみください。



キル フェ ボンについて

「キル フェ ボン」は、1991年にオープンしたタルト専門店です。オープン以来、四季折々の旬のフルーツや厳選した食材をふんだんに使用したタルトを中心に展開。店内中央に設置した大きなショーケースには、彩り豊かなタルトが常時20種類ほど並びます。店名の「キル フェ ボン」は、フランス語で“なんていい陽気なんだろう”という意味です。

開催概要

展覧会名：開館3周年記念特別展 **TRIO** パリ・東京・大阪 モダンアート・コレクション

会 期：2024年9月14日（土）～12月8日（日）

休 館 日：月曜日（ただし、9月16日・23日、10月14日、11月4日は開館、翌火曜日休館）

開場時間：10:00～17:00（入場は16:30まで）

会 場：大阪中之島美術館 4階展示室

観 覧 料：
（税込）

券種	一般	高大生
前売・団体	1,900円	1,300円
当日	2,100円	1,500円

※前売券の販売は、8月19日（月）10:00～9月13日（金）23:59まで

※8月18日（日）までは、各種スペシャルチケットを販売中

主 催：大阪中之島美術館、東京国立近代美術館、日本経済新聞社、テレビ大阪

特別協力：パリ市立近代美術館、パリミュゼ

協 賛：SOMPOホールディングス、ダイキン工業、三井住友銀行、三井不動産、ライブアートブックス

協 力：日本航空

美術館公式ホームページ：<https://nakka-art.jp/>

展覧会公式サイト：<https://art.nikkei.com/trio/>

お問い合わせ：06-4301-7285 大阪市総合コールセンター（なにわコール）

※受付時間 8:00～21:00（年中無休）

◆東京会場：2024年5月21日（火）～8月25日（日）東京国立近代美術館

◆おもな展示作品（一部）

トリオ〈現実と非現実のあわい〉



ルネ・マグリット
《レディ・メイドの花束》1957年
大阪中之島美術館



ヴィクトル・ブローネル
《ペレル通り2番地2の出会い》1946年
パリ市立近代美術館
photo: Paris Musées/Musée d'Art
Moderne de Paris



有元利夫《室内案》1980年
東京国立近代美術館

《 報道関係者お問い合わせ先 》

「TRIO展」（大阪会場）広報事務局（株式会社TMオフィス内）担当：馬場・永井・西坂

TEL：090-6065-0063（馬場）090-5667-3041（永井）

テレフォンセンター：050-1807-2919 FAX：06-6231-4440 E-MAIL：trio2024@tm-office.co.jp